

Business **4th**

第4期 報告書 2022年3月1日~2023年2月28日 証券コード:7679



売上高は過去最高、営業利益は2桁成長を達成。 第5期は394店舗へ拡大予定。 東北地方の課題解決を通じたSDGsの実現に向け 更なる成長を目指します。

代表取締役社長 西郷辰弘

株主の皆様には、平素より当社経営へのご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第4期(2022年3月1日から2023年2月28日まで)の事業の概況等についてご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

第4期におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が縮小しつつありましたが、エネルギー資源の高騰や円安の進行等による原材料価格の上昇により、個人消費や経済活動への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。そのような中において当社は25店舗の新規出店を行い、総店舗数は381店舗となりました。また、電気代高騰等の販売管理費上昇がある中で経費をコントロールし、売上高は1,287億円、親会社株主に帰属する当期純利益は32.4億円となりました。

施策面では、引き続きローコストオペレーションと ESLP(Everyday Same Low Price)を推進するとともに、 2022年8月からモバイルオーダーアプリ「P!ck and」で 商品をお客様のご自宅までお届けするラストワンマイル 配送サービスを開始いたしました。また「店頭での健康 チェックとそのデータ活用」の実装に向け、2022年4月 以降、月間受検者数が連続で4,000人超えを達成してお り、「少子高齢化」「人口減少」が急激に進む東北地方に おいて、地域のインフラとして生活者に利便性を提供して います。「社会課題を事業機会へ」というミッションを掲げる

薬王堂だからこそできるSDGsに挑戦し、今後も他社との 差別化戦略を推し進めてまいります。

第5期の業績見通しは売上高1,368億円、親会社株主に帰属する当期純利益33.3億円と、増収増益を目指しています。また15店舗の新規出店と37店舗の店舗改装を計画しており、東北地方でのドミナント戦略と既存店強化を推進してまいります。また、当社の更なる成長及び従業員のエンゲージメント向上のため、成長を支える人材への投資を推進するとともに、女性管理職の増加、男性育児休業取得率の拡大を図ってまいります。

今期も先行きが不透明な状況が続きますが、当社の使命である「地域の皆様の美と健康と豊かな暮らしに貢献する」ことを全うし、お客様と従業員の安全、コンプライアンス遵守も踏まえた営業を継続してまいります。

私たちが店舗展開している東北地方は世界でも稀に見る「課題先進地域」であり、地域のお客様の健康へのニーズは急速に高まってきています。東北の健康における課題を解決することが未来の日本と世界に役立つと信じて、私たちは今後も「東北から世界の健康をデザインする」ことにチャレンジしていくつもりです。

今後もより一層の成長と継続的な企業価値の向上に 取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、 引き続きご支援ご指導を賜りますようよろしくお願い申し 上げます。





2019/2 2020/2 2021/2 2022/2 2023/2

0



- ●当社は、2019年9月2日に単独株式移転により株式会社薬王堂の完全親会社として設立され、2020年2月期連結会計年度(2019年3月1日から 2020年2月29日まで)の連結財務諸表は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社薬王堂の連結財務諸表を引き継いで作成しております。
- ●2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。

薬王堂のドミナント戦略

ドラッグストアの商圏人口は10,000人以上と言われる中、 より身近でより多くの店舗を展開できる小商圏(人口7,000人)での 出店戦略(ドミナント戦略)をとっています。今後も同戦略を進めながら 地域でのシェアの拡大を図っていきます。

新規出店 25店舗 ※退店2店舗

店舗数 381店舗 2023年2月末

うち調剤併設型4店舗、 調剤専門薬局2店舗

● 店舗数の推移 381 358 321 297 265

秋田県

山形県

43店舗

61店舗

岩手県 114店舗

80店舗

宮城県

青森県

55店舗

福島県 28店舗

2019/2 2020/2 2021/2 2022/2 2023/2

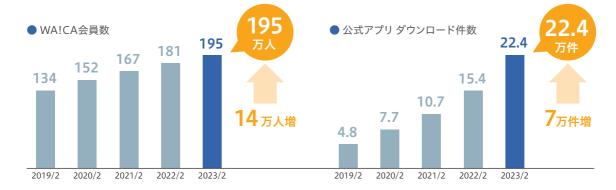
1.「WA!CA」カードと公式アプリ





ポイントカード「WA!CA」の会員数の拡大に取り組み、累計のカード会員数は前期末より14万人会員数を伸ばし、195万人になりました。

プリペイド式の電子マネー機能付きという 利便性に加え、買い物金額に応じて、シルバー、 ゴールド会員にランクアップするステージ制を 採用、お買い物時に3ポイントのボーナスがつく (1日1回限り)60歳以上限定の「おでかけカード」 や、カード無しでポイント会員登録ができる公式 アプリも好評で会員数を伸ばし、累計のダウン ロード件数は前期末比7万件増の22万4千件 となりました。店舗やチラシ検索、WA!CA電子 マネー決済機能のほか、お客様に合ったお得な クーポンが配信される機能が好評を博しました。 また、公式アプリを起点として、肌診断、健康 チェックアプリ「KOMPASU」やモバイルオー ダーアプリ「P!ck and」などの様々なサービス との連携で利便性向上を図ってまいりました。



2. プライベートブランド ALL WAY BASIC

https://allwaybasic.jp/

東北に住む皆様のくらしをやさしく、ここちよく、支えるために生まれた薬王堂のプライベートブランド「ALL WAY BASIC(AWB)」。第4期は主に既存商品の見直しを行い、新規35アイテム、リニューアル390アイテムを発売しました。





日用品部門では、多くのお客様がお買い求めになる紙製品「ティシュペーパー」「トイレットペーパー」「ウェットティシュ」「キッチンタオル」「ペーパータオル」、衛生部門では、機能や用途によって選べるサポーター「シームレスタイプ」「圧迫固定タイプ」「遠赤外線タイプ」をフルリニューアルし発売しました。そしてパッケージは各商品の特性に合わせたデザインに刷新し、中には隠し文字を使ったり、東北のスポットを背景に差し込んだり、遊び心のあるパッケージにも挑戦しています。

3. クイックコマースへの対応

モバイルオーダーアプリ「P!ck and | での店頭受 け取りに加え、河北新報やWoltの配達網を活用し、 お客様のご自宅まで商品をお届けするラストワンマ イル配送サービスを岩手県と宮城県の店舗で、また 2023年4月より「出前館」を活用したサービスを宮 城県内3店舗で開始しました。どちらのサービスも 拡がりを見せるクイックコマースに対応し、注文から 最短1時間での配達が可能です。東北地方は人口減 少やスーパーマーケットの撤退などの課題に直面す る"課題先進地域"であり、地方におけるラストワン マイル配送の普及実現で、生活者の利便性を確保す るためのモデルケースとなることを目指します。



1/1









4. SDGsへの取り組み

「社会課題を事業機会へ」というミッションを掲げ、薬王堂だ からできるSDGsに挑戦しています。東北の未利用資源を使った スキンケアシリーズや、「福祉×アート」という新たな領域からの アプローチで生まれたアパレルなど異業種とコラボレートした 取り組みが評価され、賞を受賞しました。

and OHU モイスチャー ローションIW



サステナブルコスメアワード 2022 「審査員賞 カーボンニュートラル部門」

● ヤクオウドー×ヘラルボニー











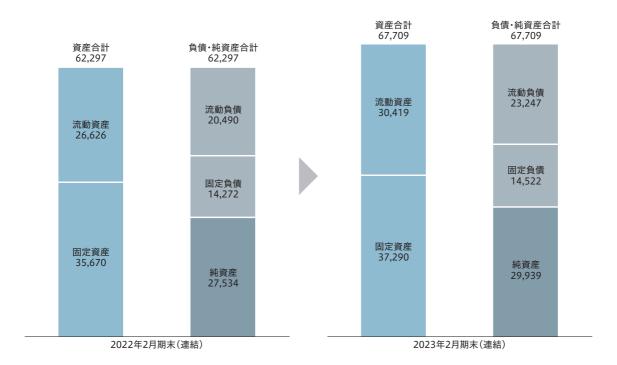


and OHUスキンケアシリーズ



ソーシャルプロダクツ・アワード2023 で「ソーシャルプロダクツ賞 |をW受賞

■財政状態の概要 (百万円)



●財政状態のポイント

流動資産

流動資産は304億1千9百万円となり、前連結会計年度末に 比べ37億9千2百万円増加しました。主な増加要因は、現金 及び預金、新規出店等に伴う商品の増加があったことがあげ られます。

固定資産

固定資産は372億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ 16億2千万円増加しました。主な増加要因は、新規出店に 伴う建物等の有形固定資産の増加があげられます。

流動負債

流動負債は232億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億5千7百万円増加しました。主な増加要因は、買掛金の増加が14億9百万円あったことがあげられます。

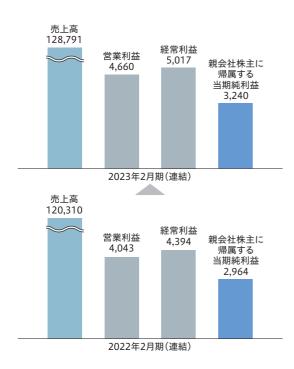
固定負債

固定負債は145億2千2百万円となり、 前連結会計年度末に比べ2億5千万円 増加しました。主な増加要因は、リース 債務が4億2百万円増加したことがあげ られます。

純資産

純資産合計は、299億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億4百万円の増加となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加27億2千7百万円があげられます。

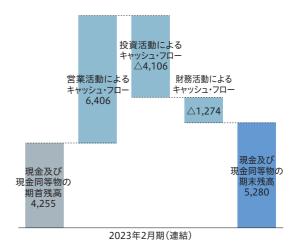
●経営成績の概要(百万円)



●経営成績のポイント

販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加に取り組むとともに、小商圏ドミナント出店を推進し、合計25店舗を新規出店し、2店舗を退店いたしました。以上の結果、売上高は1,287億9千1百万円、営業利益は46億6千万円、経常利益は50億1千7百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は32億4千万円となりました。

●キャッシュ・フローの概要(百万円)



● キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は64億6百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が47億2千2百万円、減価償却費が28億2百万円あったものの、たな卸資産が22億4千5百万円増加したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は41億6百万円となりました。これは主に、新規出店に伴う有形固定資産の取得による 支出が36億4千5百万円あったこと等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は12億7千4百万円となりました。これは、長期借入れによる収入が30億円あったものの、長期借入金の返済による支出が33億2千7百万円あったことや配当金の支払額が4億7千3百万円及び自己株式の取得による支出が3億円あったこと等によるものです。

2023配当実績と予想

当期の配当金は、前期から1円の増配となる 1株当たり25円とさせていただきました。また、 今期(2024年2月期)の配当金につきましては、 1株当たり年間26円を予定しております。



株主優待制度

対象の株主様に対して、保有する株式数に応じて以下のとおり、薬王堂で利用できる当グループプリペイドカード「WA!CA|の電子マネーもしくは東北地方の特産品(お米)のいずれかを贈呈いたします。

薬王堂で利用できるプリペイドカード「WA!CA」

保有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	
1,000株以上 3,000株未満	
3,000株以上	5,000円分



初めて「WA!CA」を お持ちになる株主様

予め相当分の 電子マネー額をチャージした 「WA!CA」を送付 既に「WA!CA」をお持ち いただいている株主様

ご指定の「WA!CA」に 相当分の電子マネー額を チャージ

東北地方の特産品(お米)

保有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	
1,000株以上 3,000株未満	5 kg
3,000株以上	10 kg

下記の銘柄よりいずれか1つをお選びいただけます。



※お米のパッケージは写真と異なる場合がございます。※東北地方の特産品の内容については、次回以降変更する場合がございます。

株主優待の対象 贈呈時期及び方法 2023年2月末日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有されている株主様を対象に実施チャージ済み「WA!CA」は8月中旬、お米は11月中旬の発送を予定お手持ちの「WA!CA」へのチャージは7/21(金)を予定

●会社概要 (2023年2月28日現在)

社名 株式会社薬王堂ホールディングス 所在地 岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号

代表者 代表取締役社長 西郷辰弘

設立 2019年9月2日 資本金 100百万円 売上高 128,791百万円 店舗数 381店舗

従業員 社員969名、臨時社員2,516名(8時間換算)

事業内容 ドラッグストアチェーンの経営ならびに調剤薬局経営

● 役員 (2023年5月25日現在)

代表取締役 社長 西郷 辰弘 代表取締役 副社長 西郷 喜代子 常務取締役 小笠原 康浩 常務取締役 西郷 孝一 社外取締役 小原 公一 社外取締役 栗岡 大介 取締役(監査等委員) 坂本 篤 社外取締役(監査等委員) 鎌田 英樹 社外取締役(監査等委員) 片野 圭二

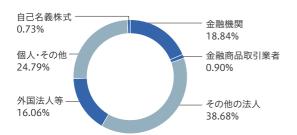
注:2023年5月25日開催の定時株主総会の決議により、監査等委員会設置会社へ移行しました。

●株式情報 (2023年2月28日現在)

発行可能株式総数 61,200,000株

発行済株式の総数 19.740.219株(自己株式数145.229株)

株主数 11.732名



●大株主 (2023年2月28日現在)

持株数(株) 7,584,000	所持比率(%) 38.70%
7,584,000	38.70%
	20.7 070
1,678,400	8.57%
1,108,700	5.66%
931,200	4.75%
810,000	4.13%
665,100	3.39%
398,000	2.03%
238,900	1.22%
216,000	1.10%
210,000	1.07%
	1,108,700 931,200 810,000 665,100 398,000 238,900 216,000

●株主メモ

事業年度	毎年3月1日から毎年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
利益配当金 受領株主確定日	毎年2月末日 その他必要がある場合は予め公告し 基準日を定めます。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (郵送先)〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話:0120-232-711(通話料無料)
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。

【ご注意】

- 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社薬王堂ホールディングス

https://www.yakuodo-hd.co.jp 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号 電話:019-621-5027





